

〈本部便り 1〉第2回定期総会とコンサートが開催されました



第2回定期総会 2016年6月18日(土)集合写真 松本市「あがたの森・講堂」

2016年6月18日(土)松本市「あがたの森・講堂」で、第2回定期総会とコンサートが開催されました。同窓生46名、ご家族3名、現役生13名の総勢62名が参加され、午前10時からコンサートの練習とリハーサル、13時からコンサート本番、15時45分から総会、締めくくりは松本駅前の「タツミ亭」で18時30分から懇親会を行い、終日盛り沢山のスケジュールをこなしました。皆さまお疲れさまでした。

〈本部便り 2〉信濃鼓動 ” 役員会便り③”

今年の第2回総会からは、過去の11月開催を初めて6月に変えて開催しました。秋は色々と同窓会員の個別所属クラブ(楽団)の催しが重なる事が多い為です。2年前に新体制でスタートした同窓会は各支部の活発な活動(イベント・慰労訪問等)の成果で順調に推移してきました。当日の従来のミニ・コンサートも演奏の時間と内容の充実に伴い、名称をマンドリン・コンサートと変えて実現しました。演奏後の懇親会も皆さん2年振りの再会で、大いに盛り上がりました。

次に第2回総会及び翌日の第4回役員会の概要を報告します。

【第2回 定期総会：2016年6月18日(土)】

- ・冒頭羽田会長より、新体制のスタートからこの2年間の着実な活動に対する感謝と、今後とも”馴染みやすい愉快的同窓会”の実現に向けての強い決意を述べられました。
- ・議案は全体で第1～6号議案があり、1時間半余で討議し個々の承認を行いました。

特に話題に挙がった内容は、世代別の学年委員の増員策、もう一つは”今後の記念祭”をどのような形態にするかの2点でした。本件は今後役員会で更なる検討を加え皆様にお伝えします。最後に役員任期の件ですが、原則2年ですが今回特別な提案なく継続となりました。

【第4回役員会：2016年6月19日(日)】



総会の翌日、あがたの森の旧教室で役員会を開催しました。昨日の総会での懸案事項を中心に、今後2年間の活動も考えて検討をおこないました。主な課題は次回の役員会まで担当毎に準備する事に決めました。ポイントは次の内容です。

①世代別学年委員の今後の拡大策は卒業年度をS50年～54年の5学年に絞り、先ずはこのメンバーの確保を図ります。

②総会毎のマンドリン・コンサートは従来どおり会員内の発表会とし、節目として60周年：2022年を目指して今年から事業委

員会を中心にプラス数名の有識者を加えた準備委員会を設置する。他にも色々と課題がありますが、これは次回の役員会で報告するとし、先ずは上記2点を中心に進めます。

(2016/7/20 副会長 東日本支部長 斉藤 学(S45年工卒))

【マンドリン・コンサート：2016年6月18日(土)】

マンドリン・コンサートは13時から、甲信越支部、東日本支部、西日本支部、現役生有志の皆さんの4団体が順に演奏を披露し、最後に「テキエロ・デヒステ」「信濃の国」「学生歌」の全体合奏をおこないました。4団体の演奏風景、演奏曲、演奏メンバーは次のとおりです。同窓生はきっと青春時代を思い出しながら演奏したことでしょう。

<甲信越支部の演奏>



演奏曲

①ラバースコンチェルト、②涙のカノン、③涙のトッカータ、④秋(コスモス)桜、⑤津軽海峡冬景色、⑥落葉の精、⑦序曲“魅惑島”

演奏者

(指揮)庄村 靖弘(S41卒・文理)
(1M)大橋 弘幸(S43卒・工)、西沢 今朝治(S44卒・教育)、鶴見 鍵二(S44卒・農)
(2M)林 典子(S45卒・教育)、井原 広一(S46・工)、西脇 育子(S49・教育)、近藤 美

代子(S51卒・繊維)

(Md) 林 次信(S45卒・工)、土屋 由美子(S48卒・教育)、杉村 直英(S49卒・農)

(Gt) 日野 博明(S47卒・繊維)、北山 知恵子(S47卒・教育)、細野 ひろみ(S50卒・教育)、金井 正広(S50卒・工)

(Bs) 市ノ瀬 茂(S53卒・工)

(Fl) 林 次信(S45卒・工)

<東日本支部の演奏>



演奏曲

<マンドリン合奏>①波 セレナータ、②果物の組曲(i 葡萄のミヌエット、ii 桜んぼのポルカ、iii 柘榴のボレロ、iv 苺のパヴァナ、v オレーンチのホタ) <フラメンコ独奏>③通りゃんせ & 赤い靴・フラメンコ、④グアヒーラ <マンドリン・ギター二重奏>⑤チャルダッシュ

演奏者

(指揮)武内 正(S45 卒・工)

(1M)高野 洋之(S60 卒・工)、中村 美和

(S62 卒・農)

(2M)小川 節子(S47 卒・繊維)

(Md) 佐々木 和也(H1 卒・繊維)

(Cl) 小川 英治(S47 卒・繊維)

(Gt)福永 真敏(S46 卒・工)、松下 一昌(S46 卒・工)、三戸 純(S47 卒・繊維)、水上 明(S48 卒・工)

フラメンコ独奏：菅原 肇(S43 卒・農)

マンドリン・ギター二重奏：(M)佐々木 和也、(Gt) 水上 明

<フラメンコ独奏>

<マンドリン・ギター二重奏>



<西日本支部の演奏>



演奏曲

① 百万本のバラ、②異邦人、③麦の唄、④川の流れるように、⑤みかんの花咲く丘

演奏者

(指揮)力石 行(賛助)

(1M)伊東 義敏(S45卒・工)、大原 秀樹(S49 卒・工)

(2M) 久保田 さち(S47 卒・人文)、古林 誠二(S48卒・人文)、盛岡 孝史(S49 卒・工)

(Md) 谷口 博光(S46 卒・工)、伊藤 雄二(S49 卒・繊維)

(Gt) 市川 正明(S46 卒・工)、久野 元典

(S47 卒・農)

(Bs) 力石 恒雄(S53 卒・繊維)

<現役生の演奏>



演奏曲

①また君に恋している、②Top of the world、③花は咲く

演奏者

(1M) 大山 智文(4年・繊維)、小林 由佳理(3年・理)

(2M) 藤森 すずみ(4年・農)、萱沼 菜々子(3年・人文)、上田 一輝(3年・工)

(Md) 舟橋 哲紀(3年・理)、小野 誠(2年・理)

(C) 鈴木 悠太(3年・人文)

(Gt) 笹原健嗣(4年・繊維)、綿引 拓人(4年・

繊維)、高井 健太(4年・理)、知念 照一郎(3年・繊維)

(Bs) 白玉 敬大(3年・理)

<全体演奏>



演奏曲

①テキエロ・デヒステ、②信濃の国、③学生歌

演奏者

①(指揮) 武内 正(S45 卒・工)

②③(指揮) 庄村 靖弘(S41 卒・文理)

同窓生、現役生

<本部便り3> 第2回定期総会マンドリンコンサートCDが出来ました 希望者に販売致します

第2回定期総会マンドリンコンサート、お陰様でみなさんの協力により楽しいマンドリンコンサートを開催出来ました。ご参加頂けなかった皆様、次回(2018年6月)は是非ご参加頂きます様、お願い致します。

ところで、当日のCDが出来ましたので希望者に販売致します。

音源は市ノ瀬茂さんが録音したものと一部私が録音したものを使っています。

今回は2枚組でケース付き、ジャケット無し、盤面印刷のみで送料込み600円とさせて頂きます。下記のメールアドレスに申し込んで下さい(8月31日迄)。

料金はCDに同窓会口座への振込用紙を添付しますので、それを用いて振込んで下さい。

CD希望者 申込先 金井メールアドレス kanaifam@janis.or.jp

事業委員会 金井正広

＜甲信越支部便り＞支部役員会開催



7月24日上田市内で甲信越支部の役員会を開催致しました。今回の議題は先日行なった本部役員会の報告と共に、懸案事項及び今後の支部活動について話し合い、下記の様に決めました。

(1) 先日の定期総会で提案された“地区での慰問演奏やイベントへの参加を計画する”件について

・11月頃に「真田丸」にちなんで設立された上田市の「真田十勇士ガーデンプレイス」

でコンサートを開催する。

- ・慰問演奏については介護施設や病院などで2～3回行う。
- ・上記の演奏曲目は今までに練習した曲を中心に若干追加する。

(2) 60周年記念祭準備委員会追加委員の件について

- ・細野ひろみさんに決定。

(3) 第3回定期総会での演奏曲目候補について

- ・目標は大きい方が良いということで、「ハイムライゼ(帰郷)」、「晩年にて」、「山の印象」等が挙げられた。

役員会での白熱した議論の後は美味しいビールで暑気払いを行ないました。

(2016/7/26 甲信越支部幹事長 金井正広(S50 工卒))

＜東日本支部便り＞イルマーレ マンドリンクラブ 第8回定期演奏会



先日海の日(7月18日(月))に、千葉で生まれたマンドリンクラブ”イルマーレ”の定期演奏会を羽田会長と聴きに行きました。会場(京葉銀行文化プラザ音楽ホール)には同じ支部会員の福永夫妻も昨年に続き来場されており、主宰者の中村夫妻と楽団員の水上さん、高野さんと共に演奏後楽しい会話のひと時を持

てました。羽田会長とは昨年輕井沢の”大賀記念会館”で開催された甲信越支部会員参加の地元の定演を聴きに行きましたが、この様に地元のクラブ(楽団)で活躍する姿を見て感激するのも又違った絆を持てたような気になりました。

(2016/7/20 副会長 東日本支部長 斉藤 学(S45 工卒))

＜西日本支部便り＞シャンソン歌手とのコラボレーション

2016年7月7日(木)に名古屋市内の料亭ディナーショーへの出演依頼があり、プロのシャンソン歌手”あさこ”さんとのコラボレーションを行うことになりました。選曲・編曲の問題、歌手とのスケジュール調整及び音合わせ等、いろいろな困難がありましたが、持ち前の信州魂とチームワークで頑張ってきました。

6月18日の総会コンサートで、歌手との音あわせを兼ねて、練習成果を披露しようと思っていたのですが、歌手の突然の体調不良による欠席で、皆様の合唱の協力で急場



をしのぐ結果となりました。

一方、各支部のメンバーの皆さんの技術には圧倒されながらも、それぞれ頑張っておられる様子に感心するとともに、勇気をもらい、7月7日の本番に臨みました。

歌手と本格的に音合わせを行った

のは、当日のリハーサルが初めてという状態だったのですが、さすがプロ歌手、きっちり合わせてくれました。オープニングの 에스파ニャ・カーニに続いて、百万本のバラ、異邦人、麦の唄、川の流れるように、を演奏した後、ピアノ伴奏による本格的なシャンソンを4曲、最後にマンドリン合奏で、みかんの花咲く丘を観客80数人の大合唱で締めくくり、アンコールに答えて、おはこのテキエロ・デヒステでお開きとなりました。

夜9時ころまで合奏を楽しみ、帰宅が12時を過ぎるというハードスケジュールでしたがこれもマンドリンが好きだからこそ、今ではこれしかやることがないからこそ足・腰が痛い中で古希・コキいいながらも旧友と頑張り、楽しんでいます。

私ごとですが知人のマンドリニストに録音だけですが聴いてもらったところ、初老の皆さんの演奏とは思えない出来栄えとほめてもらってますます有頂天になっている今日この頃です。(リハーサルの録音ですが、同窓会ホームページにアップする予定ですので聴いてみてください)

演奏者

(1M) 伊東 義敏(S45 卒・工)、大原 秀樹(S49 卒・工)

(2M) 渡辺 賢二(S42 卒・工)、久保田 さち(S47 卒・人文)、古林 誠二(S48 卒・人文)、盛岡 孝史(S49 卒・工)

(Md) 谷口 博光(S46 卒・工)、伊藤 雄二(S49 卒・繊維)

(Gt) 神谷 敏雄(S45 卒・人文)、市川 正明(S46 卒・工)、中村 雄一(S46 卒・工)、久野 元典(S47 卒・農)

(Bs) 力石 恒雄(S53 卒・繊維)

(歌) あさこ(歌手)

(2016/7/21 西日本支部広報委員 谷口博光)

— 以上 —